

科目：小論文

1. 出題の意図…出題にあたり、以下の観点で評価を行う

- (1) 本文の内容や構成、論理の展開などについて、叙述を基に的確に捉え、要旨や論点を把握できているか。
- (2) 論述にあたり、本文の要旨や論点をふまえたうえで適切な題材を考え、その内容の妥当性や信頼性を吟味できているか。
- (3) 本文の要旨や論点をふまえたうえで、自分の考えを明確に伝えることができているか。
- (4) 読み手の理解が得られるよう、論理の展開・情報の分量や重要度を考えて、文章の構成や展開を工夫できているか。
- (5) 自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文体・語句などの表現の仕方を工夫できているか。

2. アドミッションポリシーとの対応…小論文の内容については、以下のアドミッションポリシーの観点から、自分の考えを述べているかどうかを評価の要素に加えるが、すべての項目をふまえる必要はない。

(1) 意志と情熱

地域社会に関心を持ち、医学・医療を通して、そこで生活する人々の健康と福祉に貢献する強い意志と情熱を有する。

国内外の医療に関心を持ち、広い視野から人々の健康と福祉に関わろうとする姿勢を有する。

(2) 共感と協調

他者の尊厳を尊重し、他者の「こころ」や「痛み」に共感できる思いやりと優しさをもって行動できる。

他者と良好な関係を築き、協働するための基本的なコミュニケーション能力を有する。

自らの考えを簡潔に分かりやすく伝えることができる。

(3) 知識と技能

基礎的な知識と技能を幅広く体系的に修得している。

(4) 論理的思考力と課題解決力

未知の課題にチャレンジするとともに、筋道を立てながら解決しようとする姿勢を有する。

課題解決のプロセスや結果を的確に発信するための基本的な表現力を有する。